



2024年9月12日

各位

会社名 GLOE株式会社
代表者名 代表取締役 谷田 優也
(コード: 9565 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 管理本部長 村田 光至朗
(TEL. 03-6380-1020)

通期業績予想の修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ

当社グループは、最近の業績動向等を踏まえ、2023年12月13日に公表した2024年10月期の通期業績予想を下記のとおり修正したことをお知らせいたします。また、業績予想の下方修正における経営責任を明確にするため、役員報酬の減額を実施することを、併せてお知らせいたします。

記

1. 2024年10月期通期連結業績予想値の修正について(2023年11月1日～2024年10月31日)

(1) 修正内容

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2023年12月13日公表)	2,600	150	150	95	34円82銭
今回修正予想(B)	2,270	0	△3	△31	△11円34銭
増減額(B-A)	△330	△150	△153	△126	
増減率(%)	△12.7%	—	—	—	
前期実績 (2023年10月期)	2,264	14	1	△5	△2円11銭

(2) 修正の理由

国際オリンピック委員会がeスポーツの大会を新設し、第1回大会がサウジアラビアで開催することが決定するなど、eスポーツ市場では新たな動きが見られております。一方、国内市場においては、新作ゲームタイトルの開発見直しが行われるなど、国内ゲーム会社においてゲームの開発及びプロモーションの戦略に変化が見られております。

このような市場の状況を受けて、当社グループにおいても、前期より営業体制を整備・強化し、国内外の顧客へのアプローチを強化してまいりました。その結果、海外顧客からの新規受注が増加するなど、新規顧客の獲得において一定の成果を実感しています。

しかし、新規顧客からの引合いが増加する一方で、営業開始から受注までのリードタイムが長引き、ク

クライアントワークサービスにおいて下期の受注額が期初の目標を下回りました。

ブランドプロデュースサービスでは、ストリーマーやプロゲーマーなどのインフルエンサーを起用したイベントの開催の増加により、主にキャスティングの売上高は増加いたしました。クライアントワークサービスの不足分を埋めるには至りませんでした。その結果、売上高は業績予想を下回る見込みとなりました。

また、売上高の減少に伴い、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましても期初の想定を下回る見込みとなりました。

以上の結果、2023年12月13日に公表しました2024年10月期の業績予想数値を下方修正いたします。

なお、各サービスの売上予想は下記の通りとなります。

(百万円)

サービスの名称	前回発表予想	今回修正予想	増減率
クライアントワークサービス	1,700	1,330	△21.8%
ブランドプロデュースサービス	900	940	+4.4%
合計	2,600	2,270	△12.7%

2. 役員報酬の減額について

業績予想の下方修正の内容を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、以下の通り役員報酬を減額することを、取締役会で決議いたしました。

(1) 減額の内容

代表取締役 月額報酬の20%を減額
取締役（社外取締役を除く） 月額報酬の10%を減額

(2) 月額報酬の減額実施期間

2024年9月～2024年10月（2ヶ月間）

※本業績の修正につきまして、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後の様々な要因により予想と異なる可能性があります。

以上